

耐久性

↔ 摩耗堅牢度試験

試験方法：JIS L0849 学振摩耗試験に準拠

荷重：2N (200gf)

回数：100回往復、200回往復、300回往復

本試験（JIS L0849）は、車両メーカーによる内装試験規格「Friction Durability」（摩耗耐久性）と同じであり、2N×200回往復で異常がなければ合格となる。

回数	塗膜外観	指示薬による色変化
100回往復	異常なし	変化あり
200回往復	異常なし	変化あり
300回往復	擦れ跡あり	変化なし

※指示薬による色変化があればコーティング剤が残留していることを示す

☑ 様々な環境下での耐久テスト

1 付着性試験

塗膜（2mmマス×100個）にセロハンテープを貼って剥がす試験



異常なし

2 硬度試験

三菱鉛筆を塗膜に押し当て直線を引く



硬度H

傷跡が生じなかった最も硬い鉛筆硬度

3 耐溶剤性試験

塗料を落とす溶剤を使用し、500gの負荷をかけて10往復拭き上げる



異常なし

エタノール、トルエン、メチルエチルケトンを使用しそれぞれ塗膜に剥離なし

4 耐候性試験

屋外で発生するあらゆる天候下での耐久試験（2000時間）



光沢保持率80%以上

5 耐衝撃試験

300g（直径25.4mm）の鉄球を50cmの高さから塗膜に落とす落球試験



異常なし

6 耐酸試験

5%の硫酸で6時間のスポットテスト



異常なし

7 耐温水性試験

40°Cのお湯に100時間浸す試験



異常なし